

第9回 IPAB シンポジウム

IPAB2008 / AHeDD2008 合同シンポジウム

～創薬・ゲノム・医療情報処理のアクセラレーション～

日時：2008年10月16日(木)～17日(金)

場所：SGIホール(恵比寿)

(東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー B1 階)

参加費：無料【要事前登録】～お申込みはHPから～

URL：<http://www.ipab.org/>

使用言語：第1日 日本語(一部英語)・第2日 英語

IPAB2008 / AHeDD2008 合同シンポジウム プログラム

第1日 10月16日(木)

“IPABの新展開”

10:00-10:05 開会のご挨拶

10:05-11:45 セッション1

アクセラレータ技術

13:00-13:50 特別講演

萩原兼一(大阪大学 大学院情報科学研究科)

“GPGPUによる医用画像処理について”

13:50-15:20 セッション2

医療情報学

16:00-17:30 セッション3

創薬情報学とAHeDD

18:00-20:00 懇親会 (ビヤステーション恵比寿)

第2日 10月17日(金)

“Asia Hub for e-Drug Discovery”

10:30-10:45 AHeDDプロジェクトの紹介

10:45-12:15 セッション4

Frontiers of Drug Discovery Research

13:30-14:20 特別講演

Prof. Toshihisa Ishikawa (Tokyo Tech, Japan)

“Transporter mechanism-based drug molecular design: High-speed screening, QSAR analysis, and molecular orbital calculation”

14:20-15:50 セッション5

Challenges for Important Targets

16:30-18:00 セッション6

Novel Computing Techniques for Drug Design

18:00 閉会の辞

■主な講演者

セッション1: 佐貫俊幸(日本IBM 技術理事)、田村陽介(フィックスターズ CTO)、橋本昌嗣(日本SGI CTO)、小西史一(東工大)

セッション2: 日紫喜光良(東邦大)、鈴木穰(東大)、水島洋(東京医歯大)

セッション3: Kyoung Tai No (Yonsei Univ., Korea)、広川貴次(産総研)、Weiliang Zhu (DDDC, China)

セッション4: Sungchul Chung (STEPI, Korea)、Yun Tang (ECUST, China)、夏目徹(産総研)

セッション5: Hong Gil Nam (POSTECH, Korea)、Baik Lin Seong (Yonsei Univ., Korea)、丹羽朋子(日本新薬)

セッション6: Jianfeng Pei (Peking Univ., China)、Kunqian Yu (DDDC, China)、渡邊寿雄(産総研)

■上記のほかに、ポスター発表12件・企業等展示4件を予定



お問合せ IPAB事務局 office@ipab.org